



竹林

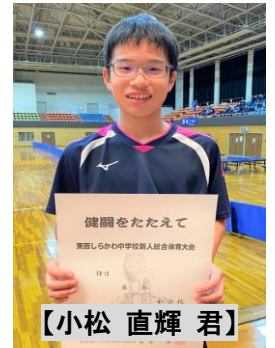
白河市立五箇中学校だより No.25

発行 令和2年10月2日
発行責任者 校長 菅野 靖



東西しらかわ新人総合大会で1・2年生活躍

9月24日(木)と25日(金)と東西しらかわ新人総合大会が開催され、五箇中学校の1,2年生の卓球部とバレーボール部の生徒は、大会に参加してきました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、6月の中体連総合大会が中止となり、東西しらかわ中体連として初めての総合大会となりました。7月から、1,2年生にメンバーが代わり、新チームで力を試す初めての公式戦でした。中体連総合大会ができなかった3年生から選手壮行会でエールをもらい、3年生の思いを胸に五箇中学校の看板を背負って、一人一人が奮起してきました。卓球の個人戦とバレーボール競技の主な結果は、以下の通りです。



【小松直輝君】

男子卓球個人戦 第3位 小松直輝君

女子卓球個人戦 ベスト16 齋藤明日香さん ベスト32 鈴木那奈さん

女子バレーボール 決勝トーナメント進出(ベスト8)



【バレーボール部の試合】



【卓球個人戦の試合】

試合で思うようなプレーができず、悔しい思いをした部分があると思います。今後は、試合を通して気づいた課題を一つ一つ解決していく努力が大切です。信じられるのは自分で積み重ねた練習です。練習により自分のプレーを信じられるようになり、「試合でも目指すプレーができる」と、自信につながります。来年の中体連に向けて、プレーに自信がつくまで努力を重ね、力をつけていって欲しいと思います。

第2学期 中間テストを実施

10月1日(水)に第2学期中間テストを実施しました。3年生は、修学旅行や私立高校説明会があり、1,2年生は防災学習や東西しらかわ中体連新人大会などが行われ、慌ただしい日程でしたが、生徒の皆さんは、落ち着いて計画的に学習を進めていました。今後は、学習内容がより定着するようテストの結果を分析することが大切になると思います。また、効率的な学習方法を確立するためにも、進路の実現を目指す3年生は、特に、自分自身の学習方法や学習に取り組む姿勢を見直す必要があると思います。学校では、学習方法など個別にアドバイスや支援を行ってまいりますので、ご家庭でも、テストの結果や家庭学習の取り組みについて話題にしてください、家庭学習の充実を図っていただければと思います。

★ 家庭学習を充実させるための家庭・地域での3つの視点 ★

- 視点1 心の支え
 - コミュニケーションを大切にし、話に耳を傾けましょう。
 - 不安や自信を無くしているときは、安心感を与えてあげましょう。
- 視点2 環境づくり
 - 学習する場所を整理し、集中できる環境を作りましょう。
- 視点3 習慣づくり
 - 早寝・早起きや手伝いの習慣を身につけさせましょう。
 - 朝ごはんは、必ず毎日、できるだけみんなで食べましょう。
 - メディアやゲームなどをするときのルールを決めましょう。

【ふくしまの「家庭学習スタンダード」より抜粋】

昔から「子どもは親の背中を見て育つ」といいます。大人の背中には、子どもたちに明るい未来を指し示す発信力があるのだと思います。子どもたちが誇りを持ち、夢を持ち、将来に希望と自信のもてる教育環境をつくりながら、今後も子どもたちのためにどうあるべきかを、大人の背中を考えていければと思います。